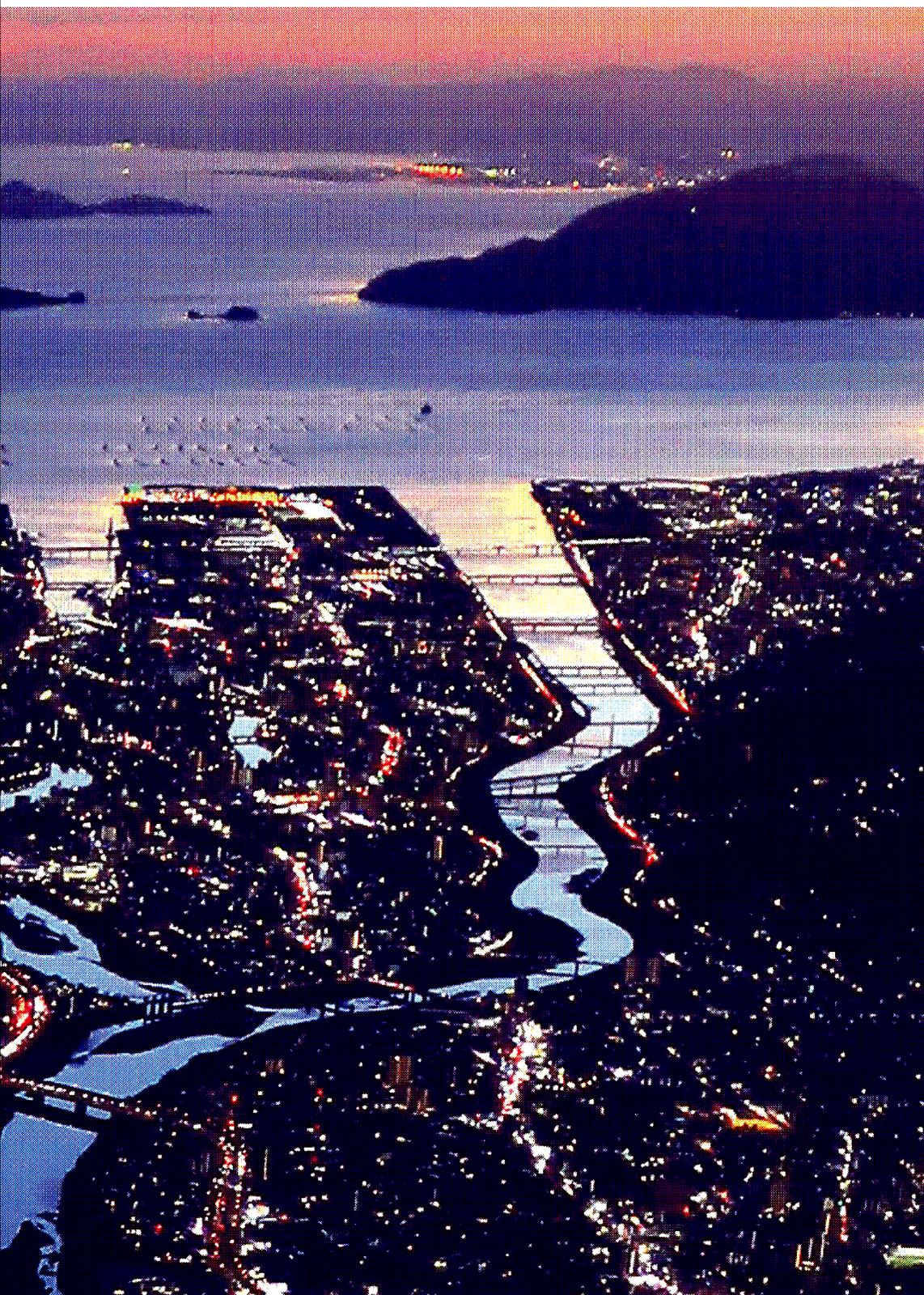


環瀬戸内の文化経済首都「広島」宣言



広島都心会議
ミライビジョン 2030

環瀬戸内の文化経済首都「広島」宣言

広島都心会議
ミライビジョン2030

かつて広島は 本気だった

本気で中国地方を統一し、
本気で徳川家と戦い、
本気で明治維新を目指し、
本気で戦後復興を成し遂げました。
これまで多くの歴史を動かしてきた広島。

そして現在の広島は
豊かな自然を蓄えた瀬戸内海が目前に広がり、
季節を通じて穏やかな気候に恵まれています。
そこでは世界の産業を支える企業が数多く育ち、
産業を支える数々の港湾・水上交通が発達し
今や、瀬戸内海沿岸域の人口は3500万を超え、
国内約29%の人口が集中しています。

そして今、広島という都市の未来へ向けて、
広島のポテンシャルを携えて世界に挑戦する時に来ています。
私たち広島都心会議は、
本気で広島都心の改革に取り組んでいきます。
そのためにこの宣言に共鳴し、
一緒に本気になってくれる人が増えることを願っています。

環瀬戸内の文化経済首都に向けて
本気になろう！広島

序章

- 0-1 広島都心会議とは？ 3
- 0-2 なぜ、いま都心にビジョンが必要か？ 5
- 0-3 対象エリアについて 7

1章

広島都心の目指す姿

- 1-1 目指す姿 9
- 1-2 分野別目標と都心の役割 15

2章

想定プロジェクト一覧

- 2-1 想定プロジェクトの8つの方向性 17
- 2-2 3つの分野別目標と想定プロジェクトの方向性 21

3章

ビジョンの実現に向けた具体的プロジェクト

- 3-1 部会等で検討された具体的プロジェクト 23
- 3-2 具体的プロジェクトと想定プロジェクトの方向性について 25

4章

ビジョンの実現に向けたシナリオ

- 4-1 広島都心会議ミライビジョン2030の役割 27
- 4-2 広島都心会議の役割 28
- 4-3 プロジェクトの推進フローイメージ 29
- 4-4 プロジェクトの推進に向けた仕組みづくりイメージ 30

広島都心会議 とは？

わたしたち「広島都心会議(Urban Hiroshima Meeting)」は、まちづくりに関わる様々な関係者と連携し、一体となって継続的にまちづくりを推進しています。広島のみちづくりへの関心を高めるとともに、エリアの価値や魅力を将来にわたって持続的に向上させていくことで、地域経済の活性化や雇用の創出など相乗効果を生むことを目指しています。

Feature

新しい時代に求められる都心の価値を追求し、「ひろしま都心活性化プラン」の実現を目指します。

各地域のエリアマネジメント団体等との連携を図り、地域ごとの活動を通して都心全体の魅力を高め、更なるブランド価値向上やシビックプライドの醸成を図ります。

Activities

地域のエリアマネジメント団体等と行政の中間に位置するプラットフォームの役割を果たす存在として、双方と連携し、一体となってまちづくりを進めていくことのできる、まちづくりの調整・支援。

広島都心部のまちづくりに対する機運を高め、活性化させる活動。

Team

正会員 (52)

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社 中国支社
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社 中国支店
大旗連合建築設計株式会社
鹿島建設株式会社 中国支店
株式会社あい設計
株式会社荒谷建設コンサルタント
株式会社インターフェース
株式会社大林組 広島支店
株式会社ガリバープロダクツ
株式会社ジョルテ
株式会社そごう・西武 そごう広島店
株式会社第一ビルサービス
株式会社竹中工務店 広島支店
株式会社中国四国博報堂
株式会社中国新聞社
株式会社中国放送
株式会社中電工
株式会社電通西日本 広島支社
株式会社トータホールディングス
株式会社ドリームオンライン
株式会社日建設計 中国支所
株式会社乃村工藝社 中四国支店
株式会社バルコム
株式会社ひろぎんホールディングス
株式会社福山コンサルタント 中四国支社
株式会社フジタ

株式会社増岡組 広島本店
株式会社三井住友銀行
株式会社三菱UFJ銀行 広島支店
株式会社もみじ銀行
株式会社読売広告社
五洋建設株式会社
持続未来株式会社
清水建設株式会社 広島支店
住友商事株式会社 中国支社
大成建設株式会社 中国支店
大日本印刷株式会社
大和ハウス工業株式会社 広島支社
中国電力グループ(中電・エネコム)
西日本電信電話株式会社 広島支店
西松建設株式会社 中国支店
野村不動産株式会社 西日本支社
パナソニック コネクト株式会社
広島ガス株式会社
広島管財株式会社
広島信用金庫
広島電鉄株式会社
復建調査設計株式会社
三井不動産株式会社 中国支店
三井不動産リアルティ中国株式会社
三菱地所株式会社 中四国支店
有限会社本司

賛助会員 (24)

医療法人社団 八千代会
オタフクホールディングス株式会社
株式会社石崎ホールディングス
株式会社サンポール
株式会社ソルコム
株式会社大広西日本
株式会社立芝
株式会社日本政策投資銀行 中国支店
株式会社広島バスセンター
賀茂鶴酒造株式会社
近畿日本ツーリスト株式会社
テンパール工業株式会社

東洋観光株式会社
広島ガス可部販売株式会社
広島県信用保証協会
広島商工会議所
広島総合警備保障株式会社
広島地下街開発株式会社
広島日野自動車株式会社
長岡商事株式会社
三井住友信託銀行株式会社
三井物産株式会社 中国支社
有限会社エノモト
リ・ジューム合同会社

特別会員 (2)

一般社団法人地域価値共創センター
独立行政法人都市再生機構 西日本支社
都市再生業務部 中国まちづくり支援事務所

オブザーバー (2) 広島県
広島市

なぜ、いま都心に ビジョンが必要か？

広島の都心は人口、産業、都市基盤などあらゆる面での県内最大の集積地であり、都市の活力と賑わいを生み出す中心となる場所として、持続的に都市機能の集積、強化を進めていく必要があります。広島県と広島市では、そのような中、広島の都心の中枢拠点性を更に向上させることを目的に、2017年3月に「ひろしま都心活性化プラン（以下、活性化プランという）」を策定し、広島の都心の役割を「中四国地方の中枢として、市民はもとより、国内外から多くの人を惹きつけ、市域を超えた地域全体に活力とにぎわいを生み出す中心的な役割」としたうえで、都心の活性化の実現に向けた取り組み整理してきました。

一方で、活性化プランは官民共通のまちづくりに係るビジョンとしては十分に認知されておらず、また、活性化プランを踏まえた、民間視点での具体的な「広島の都心部をこうしたい」というビジョンがなかった。

その結果、地権者の個別事業等により、地域全体の価値向上につながらない単独開発が進行する課題を依然として抱えるなど、特に民間事業者を中心に、未だ活性化プランに掲げた都心の将来像、目指すべき姿の実現に向けた取り組みが十分に認識されていない部分も多くみられます。

このような状況下において、活性化プランを踏まえつつ、先に挙げた様々な諸問題に対応できる都心を目指すためには、民間視点での具体的な「広島の都心部をこうありたい」といった目指すべき姿と、そこに向けた、民間主導で、かつ行政も連携して実施する実現性が高く具体的な施策の作成および共有が必

要があると考えます。そこで、活性化プランに基づいたまちづくり、特に民間事業者主体の開発における官民共通のビジョンのさらなる浸透および実現を目指し、事業者、団体、行政等の多様な関係者が一体感をもって都心の活性化を進めることができるよう、すべての関係者が共有でき、皆が同じ方向を向いて、活性化プランを基とした広島の都心を対象に具体的な目指すべき姿および、目指すべき姿を実現するための民間主導による具体的な施策の実現に繋がるビジョンを作成します。

ビジョンの作成にあたっては、活性化プランの「都心の役割」にもある「都心は、中四国地方の中枢として、引き続き、市民はもとより、国内外から多くの人を惹きつけ、市域を超えた地域全体に活力とにぎわいを生み出す中心的な役割を担っていく必要がある」といった視点を踏まえ、広島を取り巻く地域を俯瞰しつつ、周辺地域の中での都心のあり方・役割を考えていきます。

その中で、海と山に囲まれ、自然と都市機能が近く、都市と自然が融合する、広島の都心部を含む中四国地域、いわば瀬戸内エリアがより存在感を出していくためには、広島の都心がエリアの中心として、周辺の経済、文化、観光等における発展をけん引するべく、ヒト・モノ・カネが集積する都心にふさわしい圧倒的な高次都市機能・役割（存在感）を持つ必要があると考え、そのため瀬戸内エリアの核として、広島の都心部に求められる機能を整理していきます。また、ビジョンは多くの人に認知され、記憶に残るものとして、他都市を真似たものではなく、「広島らしさ」を打ち出していけるものとして整理していきます。

作成の背景



対象エリアについて

広島都心会議ミライビジョン 2030 の対象エリアは、活性化プランの対象範囲と同様に、広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区を東西の核とする「楕円形の都心」とします。なお、本対象地域内には、「都市再生緊急整備地域」及び「特定都市再生緊急整備地域」が設定されています。

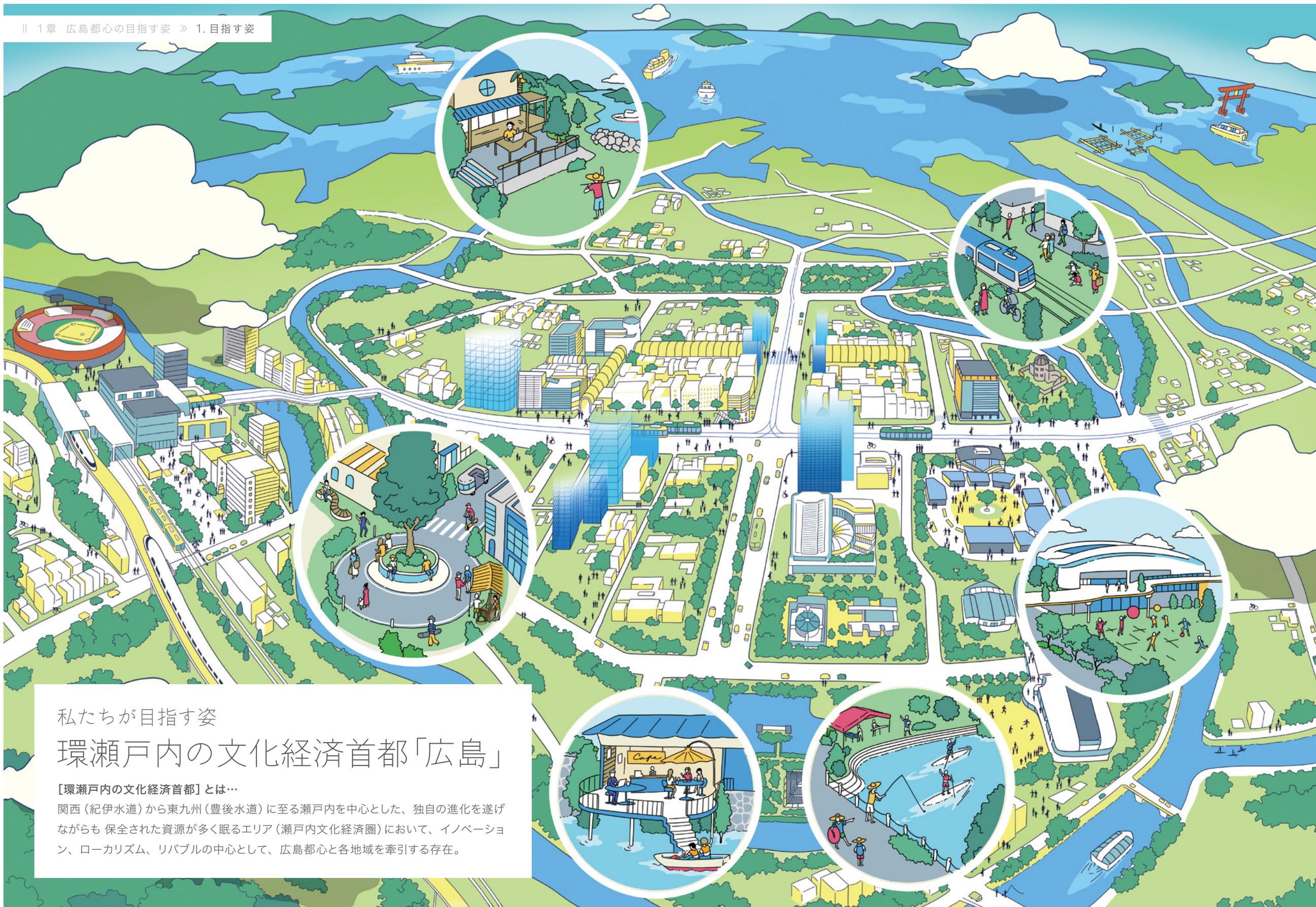
「楕円形の都心」のイメージ



参考：広島市都市計画マスタープラン



広島都心の目指す姿



私たちが目指す姿 環瀬戸内の文化経済首都「広島」

【環瀬戸内の文化経済首都】とは…

関西（紀伊水道）から東九州（豊後水道）に至る瀬戸内を中心とした、独自の進化を遂げながらも 保全された資源が多く眠るエリア（瀬戸内文化経済圏）において、イノベーション、ローカリズム、リパブルの中心として、広島都心と各地域を牽引する存在。

2030年までに環瀬戸内の文化経済首都「広島」 となることをここに宣言します

広島之都心は、関西・九州エリア、中四国に挟まれた瀬戸内エリアの中心に位置しています

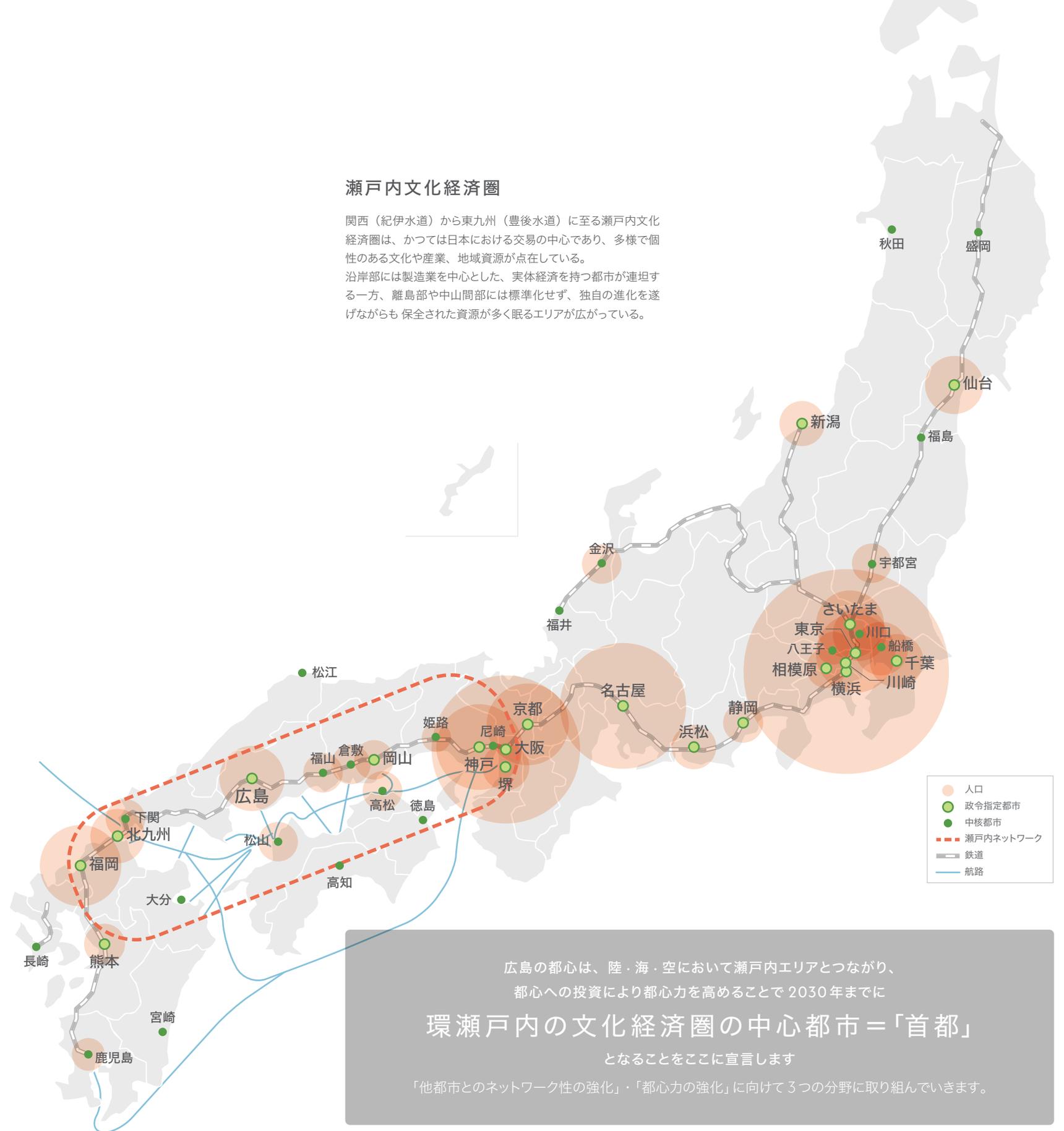
- 関西地方と九州地方、中国地方と四国地方それぞれの中心（＝瀬戸内エリアの中心）に位置している立地的優位。
- それぞれを結ぶ、交通機関のハブ的位置付け（新幹線路線、海上交通（港湾）の集積）

広島之都心は、瀬戸内経済圏の中心＝首都となるポテンシャルを有しています

- 環瀬戸内交流人口5,000万人圏（日本の約3割近くが集中）
- 瀬戸内のネットワークの中心（港湾分布）
- 西瀬戸+東九州（大分+宮崎+周防灘）
cf. 三海+二山（中国山脈・四国山地）島は瀬戸内海の西側に多く存在。
- 広島市の人口・経済は中四国地方随一の「規模」
- 世界的な認知度が高い瀬戸内の穏やかさを享受しつつ、都心にふさわしい経済的機能を持つ
- グローバルニッチトップ企業の集積
- 製造業の集積（造船・海洋技術など）
- 港湾が数多く存在、50万人規模の都市も多く立地
- 瀬戸内海を中心にさまざまな文化や経済が混ざり合い、独自の文化を形成

瀬戸内文化経済圏

関西（紀伊水道）から東九州（豊後水道）に至る瀬戸内文化経済圏は、かつては日本における交易の中心であり、多様で個性のある文化や産業、地域資源が点在している。沿岸部には製造業を中心とした、実体経済を持つ都市が連担する一方、離島部や中山間部には標準化せず、独自の進化を遂げながらも 保全された資源が多く眠るエリアが広がっている。



広島之都心は、陸・海・空において瀬戸内エリアとつながり、都心への投資により都心力を高めることで2030年までに
環瀬戸内の文化経済圏の中心都市＝「首都」
 となることをここに宣言します
 「他都市とのネットワーク性の強化」・「都心力の強化」に向けて3つの分野に取り組んでいきます。

現在、広島市は、
豊富なポテンシャルを
十分に活かしきれていない
とは言えません

中四国一の人口規模を誇る広島市ですが、都市圏規模は大きくありません。札幌・仙台・岡山の中でも低位に位置します。図①参照

また広島市の転入超過数の水準は中国地方ワースト1、全国ワースト3で、人口流出が続いています。特に10代後半から20代前半の流出が大きい状況です。図②参照

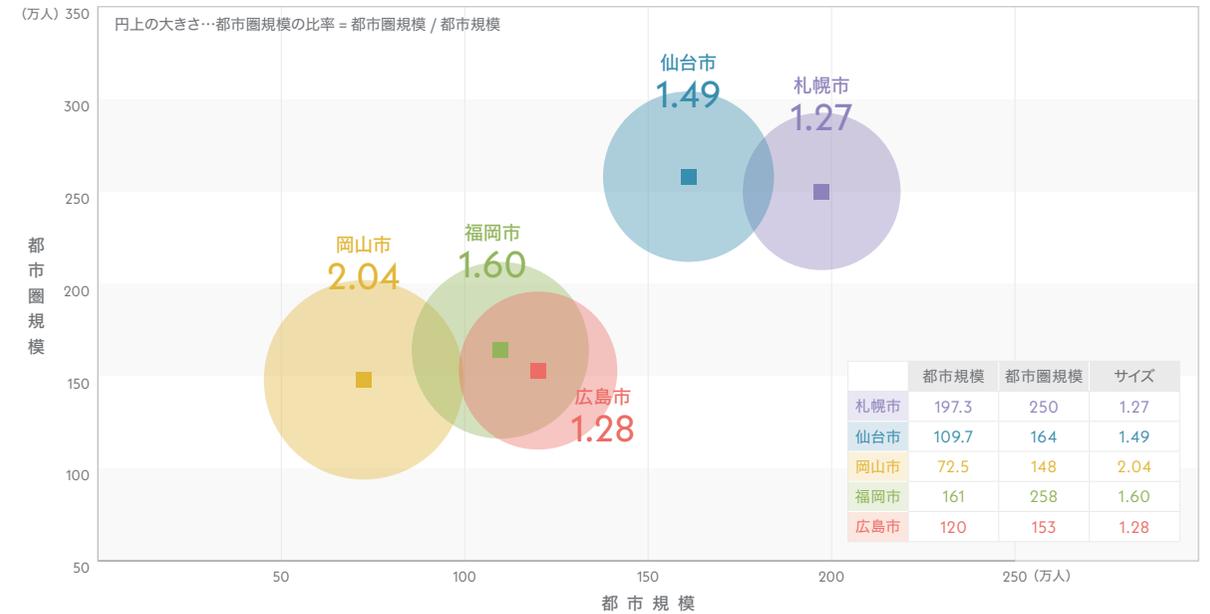
これらの原因は、産業構造や就業環境の魅力、都市の文化的な魅力、広域交通網の整備水準など様々な要因が考えられます。

世界的な各都市を見ると都市再生のために都心に投資を集中させています。その理由として、都心部から経済的な付加価値の大半が生まれていることや、知識経済に従事する高度人材がワーカブルでQoLの高い都心部を好むことがあげられます。

環瀬戸内の文化経済首都となるべく、
都心と各地域を牽引する都心力（機能・役割）
を強化する必要があります

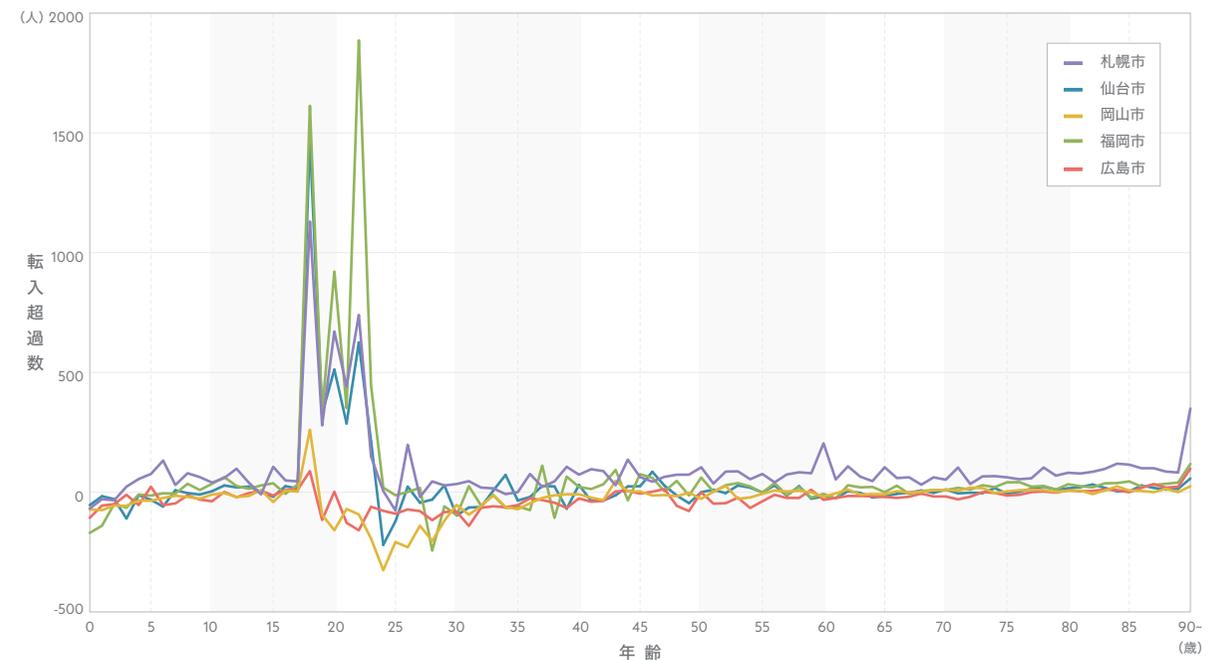
図①：札幌・仙台・福岡・岡山の都市圏規模比較

出典：平成27年国勢調査 ※都市圏は10%通学・通勤圏と定義



図②：札幌・仙台・福岡・岡山の年齢別転入超過数の比較

出典：人口移動報告2022



分野別目標と都心の役割

広島都心が環瀬戸内の文化経済首都を目指すために必要となる3つの分野を定め、それぞれの目指すべき方向性について整理していきます。



* 2章に記載



想定プロジェクト一覧

2章

想定プロジェクトの8つの方向性

これまでの広島都心会議の部会や活動等が出てきた個別のプロジェクト群を整理することで、広島都心が環瀬戸内の文化経済首都を目指すために実施すべき、プロジェクトの方向性を、キーワードごとに示します

A 経済

- **ほか** 多様な企業や人材が交わり、イノベーションが起りやすい環境を整備する
 - **ほか** グローバルスタンダードのユニコーンやゼブラを目指す企業、特にライフスタイル産業などの視点を持つ企業を誘致し、集積させる
 - **ほか** オープンイノベーションや実証フィールドの支援により、専門性が高い企業や若者が面白いと感じるクリエイティブ企業を集積させる
 - **ほか** 広島のものづくりを支える企業と協働し、事業開発や採用活動に寄与するオープンラボやショールームを誘導する
 - **観光** デザイナーやアーティストが交わる面白い展示空間を誘導するとともに、その企画・運営のハブとなるプレイヤーを育成する
- **観光** グレードが高いオフィスビルやコワーキングスペースを備えたオフィスビルを誘導するための事業者へのインセンティブを設ける
- **スマ** 島しょ部や山間部でのリモートワークなど SETOUCHI の自由なワークスタイルを支えるデジタルインフラを整える
- **スマ** 相生通りなどのビジネス街でキッチンカー、カフェ、バーの出店を促進し、モーニング、ランチ、アフター5など外食の選択肢を広げる
- **都市** インターナショナルスクールなどの教育機関を誘致するとともに、医療機関などの生活サービスにおいて外国語対応を促進する

プロジェクトの方向性1

課題解決型のクリエイティブな人材が集まり、SETOUCHIからイノベーションを起こす環境を整える

B 商業

- **観光** **ほか** 建物低層部において、土日や夜間も含めて開かれた、にぎわいや憩いの空間を誘導する
- **ほか** 来街を動機づける、都心の核となる店舗（アンカーストア）、アイコンとなる都市空間を整備する
- **学生** **ほか** 駐車場など低未利用地での朝市やマルシェなど、地域に愛されるここにしかない店舗の共存を図る
- **ほか** ポップアップストアや廉価なワークスペースなど小商いやスタートアップのプレイヤーが集まり、挑戦しやすい環境を整える
- **都市** 狭あい敷地における共同化をするための誘導スキームを導入する（税制優遇、規制緩和など）
- **ほか** エリアごとのコンセプトを設定し、各ターゲットのニーズに応じた店舗集積を図る

プロジェクトの方向性2

ポップアップからアンカーストアまで出店者・テナントを引き寄せ、育てるエコシステムをつくる

広島都心会議の部会・活動等の凡例

都市 … 都市再生部会 **観光** … 観光リハビリ部会 **スマ** … スマートシティ部会 **ひろ** … ひろしまブランド部会 **エリ** … エリマネビジョン
学生 … 学生意見交換 **千田** … 東千田塾 **ほか** … その他（戦略、都市 to デザイン等）

参考：広島都心会議内外での活動・検討から抽出した個別のプロジェクト群

C 周遊・回遊

- **都市** リバーサイド動線の再整備
 - **都市** 歩きやすいための途中のベンチや休める空間、照明などの整備
 - **観光** リバーサイドカフェや緑カフェのような川沿いや自然を感じられる場所でのカフェなどの整備
 - **都市** 稲荷大橋や京橋など駅と都心の中間地点に2つのエリアをつなぐ拠点を整備する
- **学生** エリマネ団体と連携した河川や芝生広場などの空間でのマルシェなど賑わい創出イベント
- **ほか** おもてなし一斉清掃などによる清潔感のある環境の整備

プロジェクトの方向性3

橋やリバーサイドのウォークブル化によって紙屋町・八丁堀と広島駅を切れ目なくつなぐ

D ウォークブル

- **都市** ひと中心の広場空間や路面電車の待合滞留空間創出
 - **都市** 相生通りのトランジットモール化（相生通りトランジットパーク構想）を進める ※紙屋町交差点、八丁堀交差点含む
 - **都市** 歩きやすい舗装整備、段差解消や建物のセットバックなどによる歩道の拡幅
 - **観光** 休める（座れる）空間やゴミ箱・トイレなどの整備
- **都市** 紙屋町交差点に面するエリアの文化・商業・交通のシームレスな接続
 - **都市** 地上レベルと地下レベルの接続強化
- **観光** 都心部を循環するルートなど、安心感のある交通モードの創出
- **都市** **ほか** 車両の流入を抑制するため、駐車場の集約化による機能適正化などを進める

プロジェクトの方向性4

相生通りや都心500Mスクエアを、クルマ中心からひと中心のストリートへ転換し、回遊を促進する

広島都心会議の部会・活動等の凡例

都市 … 都市再生部会 観光 … 観光リハビリ部会 スマ … スマートシティ部会 ひろ … ひろしまブランド部会 エリ … エリマネビジョン
学生 … 学生意見交換 千田 … 東千田塾 ほか … その他（戦略、都市 to デザイン等）

参考：広島都心会議内外での活動・検討から抽出した個別のプロジェクト群

E 交通

- 観光 海外や東京、瀬戸内エリアと都心部を結ぶ、陸・海・空の広域交通アクセスを向上させる
- 都市 新たな水上交通の導入と、港エリアとのアクセス性強化の検討（川の駅などの川からのアプローチも含む）
- 都市 モビリティハブ整備などによって、異なる交通モード間での乗り換えをスムーズに接続する
- 都市 パーソナルモビリティの充実化により、電車やバスに加えた幅広い交通手段を選択できる環境を整える
- 観光 観光地に配慮した公共交通システムやサインの統一などわかりやすいハード面の整備

プロジェクトの方向性5

海外・東京↔広島都心↔瀬戸内エリアで
陸・海・空のアクセスをシームレス化する

F 暮らし・QoL・スポーツ

- 都市 都心の各エリアで、衣・食・住のあらゆる都市機能に15分ほどでアクセスできるよう、都市機能やモビリティを整備・誘導する
 - 都市 基町や上八丁堀など都心部のフリンジに広がる官庁街や公共用地の有効活用によって、都心近接の住宅エリアを形成する
 - 学生 都心部の公共空間や屋上空間を活用し、市民農園やファーマーズマーケットなど、自然との共存が体験できる場を拡げる
- ほか スポーツに多様なカタチで触れることができる空間やイベントを充実させ、健康に過ごすことができる都心をつくる
 - ほか スタジアム、スポーツパー、PV など観戦できる環境やランニングステーションなど気軽にスポーツができる環境を整備する
- スマ 観光アプリ等による賑わい情報の発信方法整備（オープンデータ化）
- ほか ライブや大規模なイベントに対応できる施設を整備する

プロジェクトの方向性6

働き、学び、暮らし、旅する、あらゆるアクティビティが
混ざり合う寛容性の高い都市をつくる

G 歴史文化・アート・ツーリズム

- スマ 芸術や文化に関わるヒト・モノ・コトをオープンデータ化して一元的に外部に発信できる仕組みをつくる
- 観光 広島や瀬戸内の多種多様な食文化を世界に発信し、ブランド力を高める仕組みづくりを進める
- 観光 瀬戸内の食や文化をベースとしてナイトタイムに展開できるキラーコンテンツを開発する
- 都市 学生 戦前や復興期の歴史、ローカルな祭事などの伝統文化をVRやARなども取り入れながら都心でも体験できる仕組みや施設を整える
- 都市 西国街道においてまち歩きをしやすい仕掛けづくりを進め、新たな観光コンテンツとしてブランディングする
- ほか クリエイターが集い、製作や展示ができる場を創出するとともに、アートフェスなどによって対外的な発信力を高める
- 観光 ストリートパフォーマーなどを都心で育み支えるための舞台となる小さな空間や仕組みを整える
- 観光 都心部において統一された多言語案内サインの整備や観光案内所の新設・拡充を図る

プロジェクトの方向性7

広島や瀬戸内のアート・食・歴史に触れることで
さらに奥地へと誘う回遊のベースキャンプをつくる

H DX・環境

- 都市 スマ メタバースや3D都市モデルによって、人流など都市空間における情報を一元的に可視化し、課題解決の仮説検証の精度を高める
- ほか 相生通りや500Mスクエアなど都心部の中心エリアの公園、広場、道路などのパブリックスペースで身近な緑を充足させる
- スマ 再開発事業と連携して分散型エネルギーシステムを構築し、災害時にも持続可能で、エネルギーロスの少ない都心をつくる
- スマ ほか 帰宅困難者受入施設の整備を進めるとともに、避難誘導アプリなどによって、災害時の必要情報を可視化する

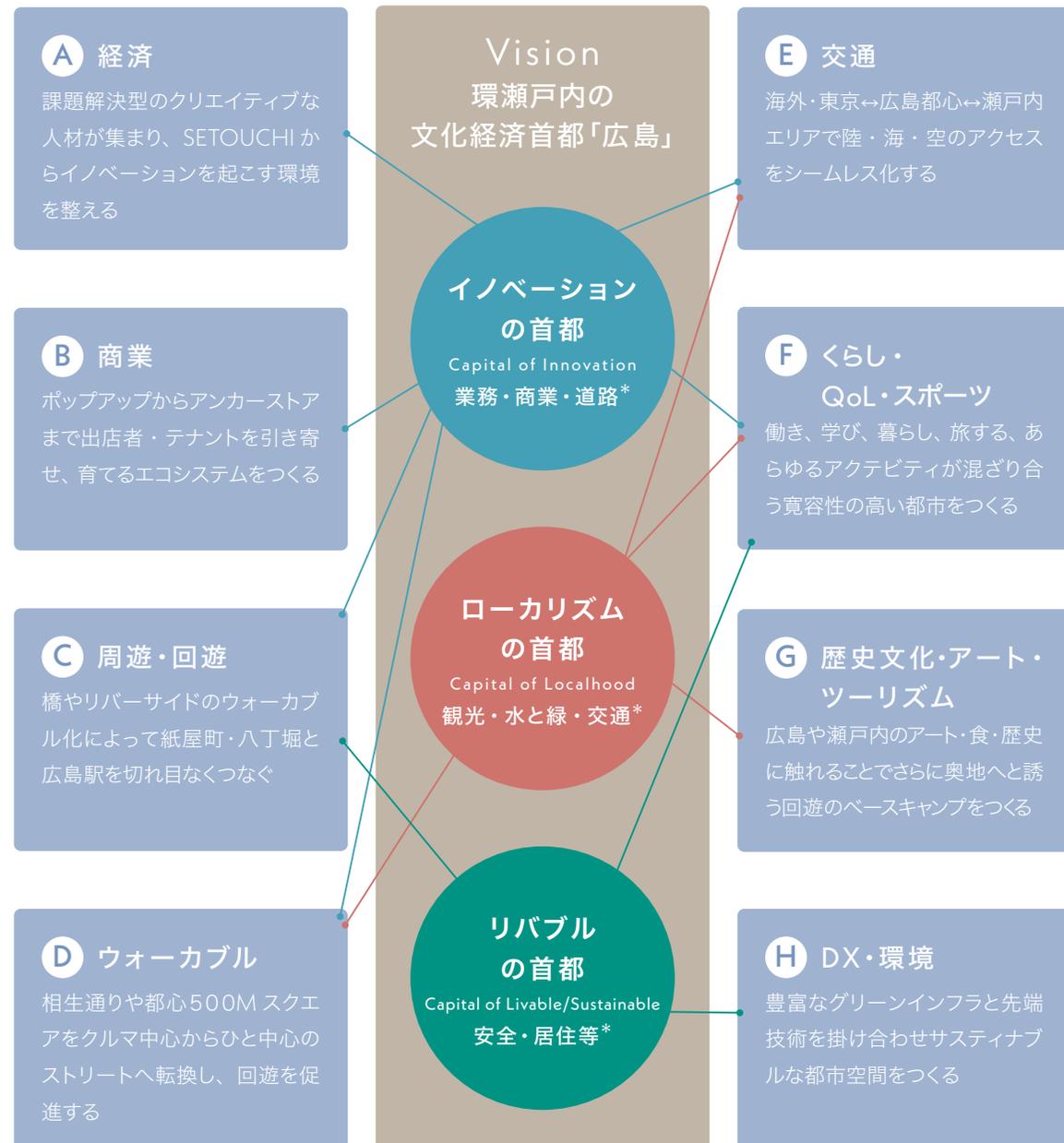
プロジェクトの方向性8

豊富なグリーンインフラと先端技術を
掛け合わせサステナブルな都市空間をつくる

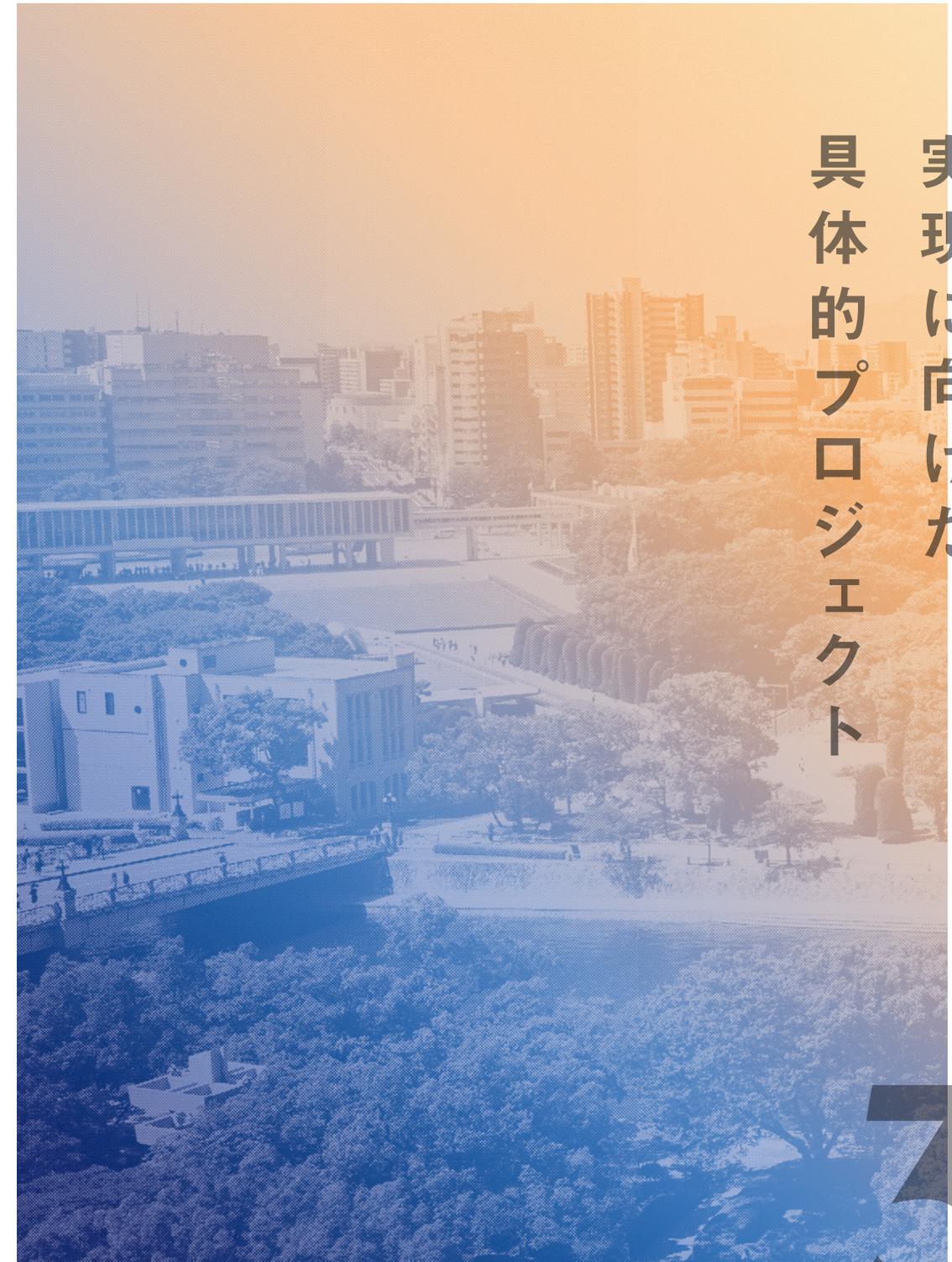
3つの分野別目標と想定プロジェクトの方向性

想定プロジェクトの8つの方向性は1章であげた3つの分野別目標と連動しています。

広島県の都心が環瀬戸内の文化経済首都を目指すために、想定プロジェクトの8つの方向性に沿った取り組みを推進していきます。



*…ひろしま都心活性化プランで記載されている都心の特性



ビジョンの
実現に向けた
具体的プロジェクト

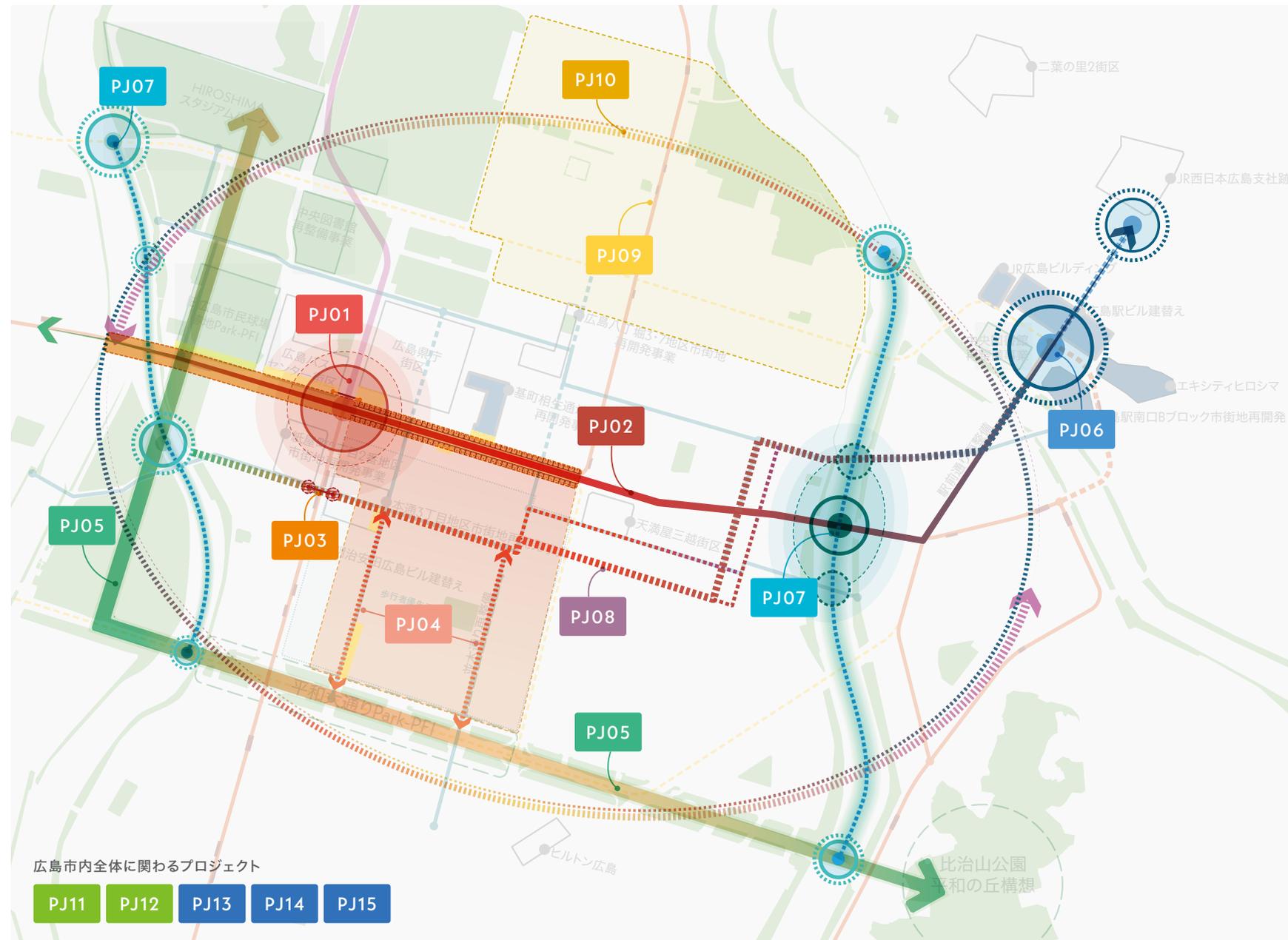
3章

部会等で検討された具体的プロジェクト

広島都心会議では、現在計画されている再開発事業やまちづくり団体のビジョン等を踏まえた様々なテーマに沿ったプロジェクトを部会等で検討しています。都心の各エリアにてプロジェクトが推進され、都心全体として都市再生を図ることで、目指すべき方向性の実現に繋がります。

3章の各プロジェクトは挟み込みでご覧いただけます

3章の各プロジェクトの詳細は、個別の挟み込みをご覧ください。アクションプラン、推進スケジュール、目指す将来イメージなどをご覧ください。



PJ01	国際都市 HIROSHIMA の顔となる都市機能誘導 新たな回遊・交流拠点の形成
PJ02	相生通りトランジットパーク実施に向けた取り組み
PJ03	本通商店街と交通拠点のつながりを強化する地下街接続
PJ04	歩行者優先エリア内及び平和大通りへの回遊を高める南北動線強化（都心部への車両抑制）
PJ05	中央公園 - 平和記念公園 - 平和大通り - WF の連続した緑あふれる賑わい空間の形成
PJ06	広島駅周辺の広域玄関口としての顔づくり
PJ07	ウォーターフロント周辺の魅力向上再整備
PJ08	西国街道のブランディング構築
PJ09	北側官庁・教育・都心居住をセールスポイントとした高級住宅エリアへの繋がり強化
PJ10	循環電気観光バス・小型スマートモビリティなど環境にやさしい次世代交通による回遊性向上
PJ11	環境・防災の観点を踏まえたスマートコミュニティの実現
PJ12	都市 OS・デジタルインフラの構築
PJ13	観光都市「ひろしま」を牽引するブランド構築 ～国内外の観光客に選ばれるコンテンツ作りと発信強化～
PJ14	都心での多様な『体験』ができる機会の提供 ～若者や外国人観光客に選ばれるまち～
PJ15	「住む」・「働く」・「学ぶ」が充実した都心での暮らし環境の整備

具体的プロジェクトと想定プロジェクトの8つの方向性について

具体的プロジェクトは、2章であげた想定プロジェクトの8つの方向性に即した内容となっております。今後、当ビジョンの実現に向けて、様々な関係者と連携してプロジェクトの具現化を推進していきます。(プロジェクトは、都心の更新等に伴い、今後も継続的に検討・推進していきます)

部会等で上がったプロジェクトと想定プロジェクトの8つの方向性との相関図

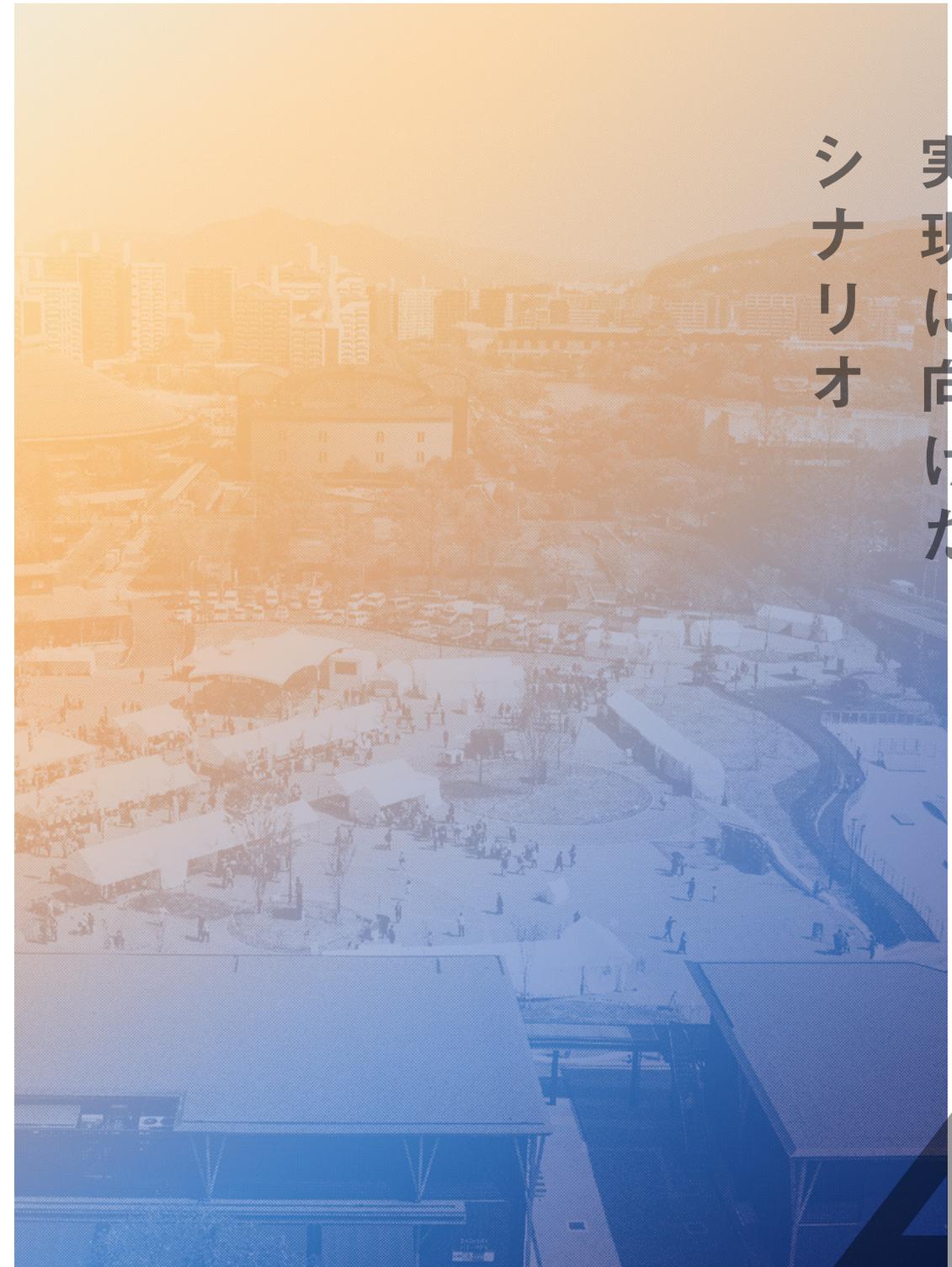
想定プロジェクトの8つの方向性 \ ACTION	PJ01	PJ02	PJ03	PJ04	PJ05	PJ06	PJ07	PJ08	PJ09	PJ10	PJ11	PJ12	PJ13	PJ14	PJ15
A 経済				○								○		○	○
B 商業	○												○		○
C 周遊・回遊							○			○					
D ウォーカブル	○	○	○	○			○	○				○		○	
E 交通						○				○			○	○	
F 暮らし・QoL・スポーツ									○			○		○	
E 歴史文化・アート・ツーリズム								○				○	○	○	
H DX・環境					○			○			○	○			

想定プロジェクトの8つの方向性

- A 課題解決型のクリエイティブな人材が集まり、SETOUCHI からイノベーションを起こす環境を整える
- B ポップアップからアンカーストアまで出店者・テナントを引き寄せ、育てるエコシステムをつくる
- C 橋やリバーサイドのウォーカブル化によって紙屋町・八丁堀と広島駅を切れ目なくつなぐ
- D 相生通りや都心500Mスクエアをクルマ中心からひと中心のストリートへ転換し、回遊を促進する
- E 海外・東京⇄広島都心⇄瀬戸内エリアで陸・海・空のアクセスをシームレス化する
- F 働き、学び、暮らし、旅する、あらゆるアクティビティが混ざり合う寛容性の高い都市をつくる
- G 広島や瀬戸内のアート・食・歴史に触れることでさらに奥地へと誘う回遊のベースキャンプをつくる
- H 豊富なグリーンインフラと先端技術を掛け合わせサステナブルな都市空間をつくる

ACTION

- PJ01 国際都市 HIROSHIMAの顔となる都市機能誘導 / 新たな回遊・交流拠点の形成
- PJ02 相生通りトランジットパーク実施に向けた取り組み
- PJ03 本通商店街と交通拠点のつながりを強化する地下街接続
- PJ04 歩行者優先エリア内及び平和大通りへの回遊を高める南北動線強化 (都心部への車両抑制)
- PJ05 中央公園 - 平和記念公園 - 平和大通り - WFの連続した緑あふれる賑わい空間の形成
- PJ06 広島駅周辺の広域玄関口としての顔づくり
- PJ07 ウォーターフロント周辺の魅力向上再整備
- PJ08 西国街道のプランディング構築
- PJ09 北側官庁・教育・都心居住をセールスポイントとした高級住宅エリアへの繋がり強化
- PJ10 循環電気観光バス・小型スマートモビリティなど 環境にやさしい次世代交通による回遊性向上
- PJ11 環境・防災の観点を踏まえたスマートコミュニティの実現
- PJ12 都市 OS・デジタルインフラの構築
- PJ13 観光都市「ひろしま」を牽引するブランド構築～国内外の観光客に選ばれるコンテンツ作りと発信強化～
- PJ14 都心での多様な「体験」ができる機会の提供～若者や外国人観光客に選ばれるまち～
- PJ15 「住む」「働く」「学ぶ」が充実した都心での暮らし環境の整備



ビジョンの

実現に向けた

シナリオ

広島都心会議ミライビジョン2030の役割

広島都心会議ミライビジョン2030は、これまで広島都心に関わる多くの人と議論を重ねてきた成果であり、本気な広島人を増やしていく媒体として、広島都心に関係する企業、住民、地権者、就業者、まちづくり団体等、全ての人が行政とも連携しながら、同じ方向性に向かって実行に移していくための民間計画です。ミライビジョンの位置付けは以下の通りです。

ビジョン作成がスタート

ビジョン片手に共鳴する人（本気な人）を増やしていく

ビジョンを作ることが目的ではなく、多様なステークホルダーが同じ方向を見て実行を起こしていくための羅針盤となるものです。常にビジョンと照らし合わせながら、動きながら確認・議論を進めていくことでシビックプライドの醸成に繋がっていきます。

日々進化するオープンなビジョン

呼吸するようにビジョンが更新されていく

ビジョンは常に広島都心に関わるあらゆる人のディスカッションの核になるものです。広島都心会議内外で様々な活動やプロジェクトを行っていきながら、呼吸するようにブラッシュアップを図っていきます。

広島都心会議の役割

私たち広島都心会議は、このビジョンを活用しながら以下のような役割を担っていくことを目指しています。

本気になった人とつながるための機関となります

ビジョンを目にし、共鳴する人（本気な人）に対し、どんな行動を一緒に起こしてもらいたいか、誰と繋がったら良いかなどの相談を受ける相談窓口の役割を担っていきます。

ビジョンの実現につながる

取り組みを推進・支援する機関となります

ビジョンは実現して初めて意味があります。そのために、様々な関係者との連携、共創を働きかけるとともに、事業や政策への組み込みを働きかけるなど、ビジョンの実現に向けた推進・支援を行っていきます。

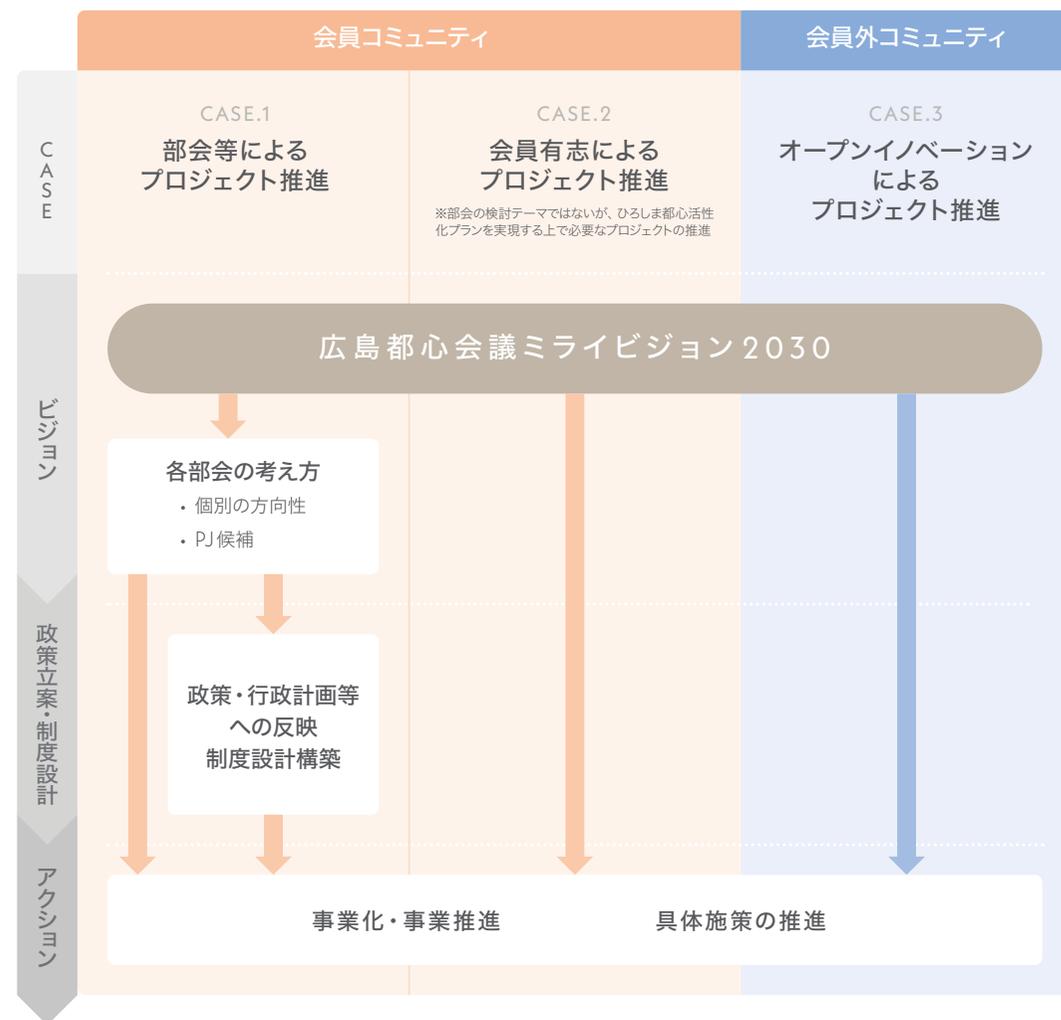
官民連携の組織であることを活かし、各関係者が連携しながらそれぞれの役割を理解し、自分事として何ができるかを考え・行動する体制づくりを行い、様々な働きかけを行っていきます。

このビジョンを目に留め、共鳴した人には活動に加わってもらい、
**本気の人を一人でも多く育てることで、
広島都心の改革につなげ**

環瀬戸内の文化経済首都「広島」として、
世界に誇る都市になることを目指しています。

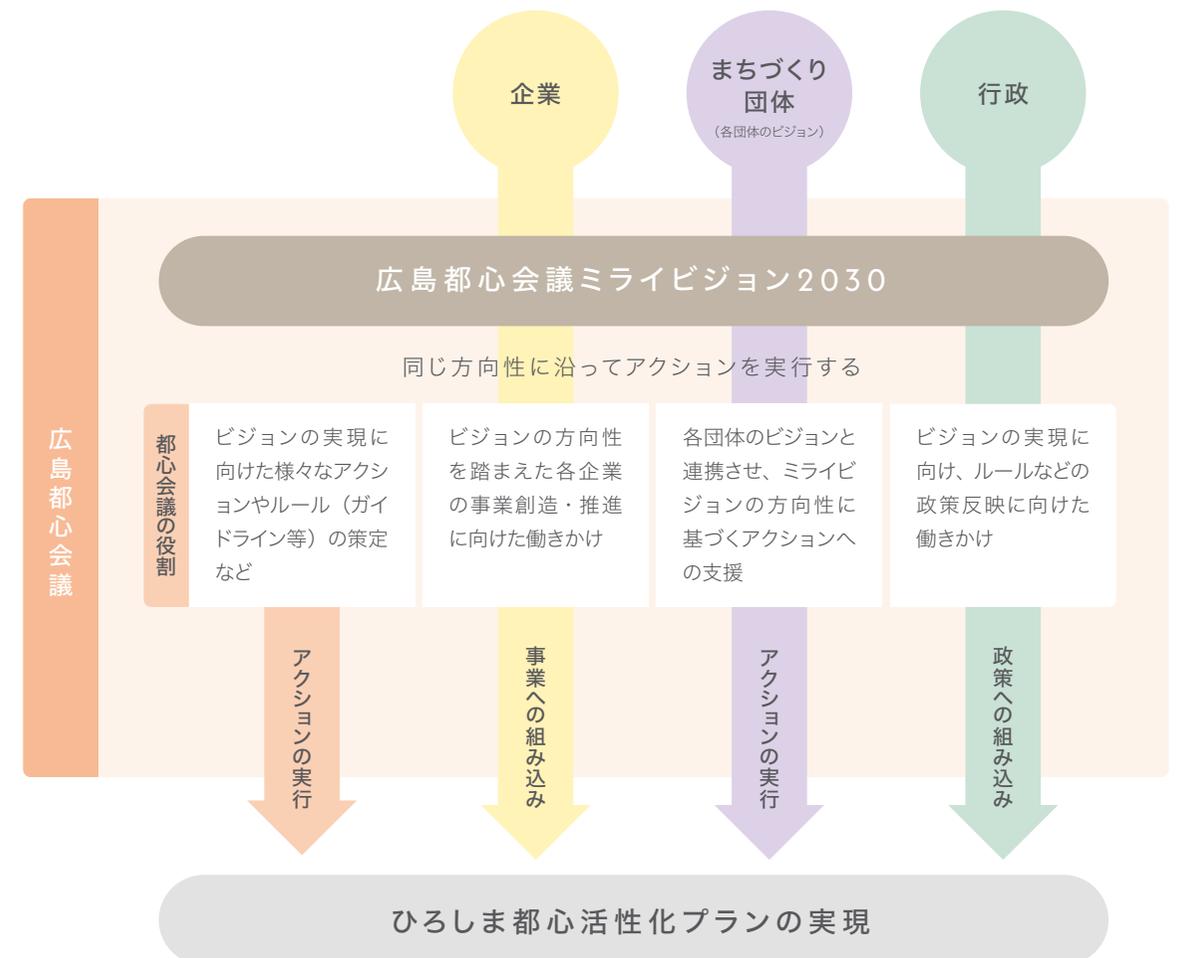
プロジェクトの推進フローイメージ

広島都心会議として、今後部会等で検討されたプロジェクトの推進に向けて、具体施策の推進を行っていきます。また、施策の推進にあたり、必要に応じて政策・行政計画等への反映に向けた働きかけを行っていきます。広島都心会議の部会で検討されていないテーマについてもビジョンの方向性を踏まえたプロジェクト推進を図っていきます



プロジェクトの推進に向けた仕組みづくりイメージ

広島都心会議ミライビジョン2030は、ビジョン内で掲げた方向性について各企業の事業、行政施策、まちづくり団体等が同じ方向性に沿ってアクションを実行するための指針としての役割を目指します。そのため、広島都心会議としても方向性に沿った取り組みとなるよう働きかけを行っていくとともに、調整・支援等を行っていきます。



環瀬戸内の文化経済首都「広島」宣言
広島都心会議ミライビジョン2030

[発 行 日] 2023年12月

[発 行] 広島都心会議

[デ ザ イ ン] 久我 遥

[イラスト・作図協力] touch much Creative Studio 畑中さくら /
株式会社 日建設計

広島都心会議事務局

広島電鉄株式会社

地域共創本部 地域共創事業部 地域交流事業課内

〒730-8610 広島市中区東千田町2丁目9番29号

WEB：www.uhm.biz



乱丁・落丁本はお取替えいたしますので、上記 Web ページ内「お問い合わせ」よりご連絡ください。
本書の著作権は広島都心会議に帰属いたします。承諾を得ない複写・複製・転訳は禁じます。
その他お問い合わせは、上記までお願いいたします。

